

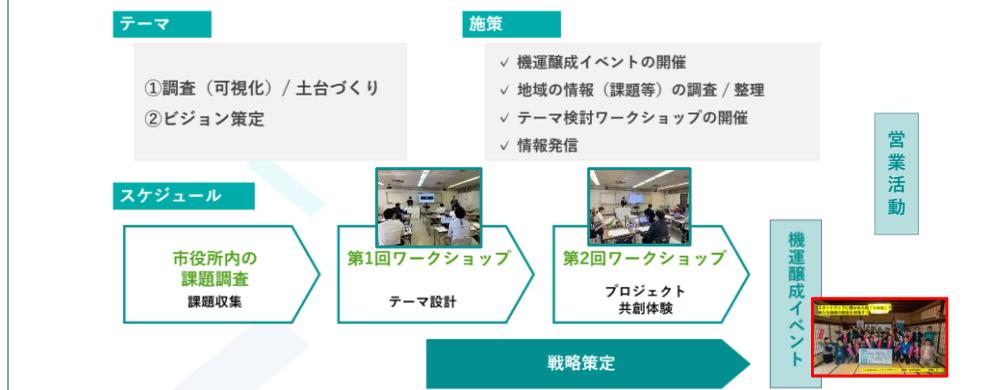
スタートアップ・オープンフィールド戦略 について

令和6年3月11日

令和5年度の取組(振り返り)



○スタートアップ共創推進事業は、令和5年度より開始。主な取組として、課題調査(情報収集)、テーマ設計・プロジェクト共創体験に関するワークショップ、機運醸成イベント、戦略の策定を実施。
○三重県、愛知県及び名古屋市のイベントへの参加や、「なごのキャンパス」・丸紅中部支社のオープンイノベーション拠点「agora」での勤務など、草の根的な営業活動も展開。



イベント「くわなスタートアップサミット『開国～KAIKOKU～』



本郷力こそ桑名力

○取組の認知促進、桑名とスタートアップのマッチング(ファーストコンタクト)を目的として、機運醸成イベント「くわなスタートアップサミット『開国～KAIKOKU～』を六華苑で開催。
○戦略(β版)の発表、STATION Ai(株)佐橋社長・Pestalozzi Technology(株)井上社長・市長によるトークセッション、スタートアップ5社・市内事業者1社によるピッチ、交流会を実施。

13:00	▶00 OPENING						
13:10	▶01 STRATEGY ANNOUNCEMENT 伊藤市長より、「桑名スタートアップ・オープンフィールド戦略」β版の発表						
13:25	▶02 KUWANA MASH-UP SESSION トークセッション ～共創に向けたはじめの一歩～ 桑名市では産業フォーラムにおいて産官学連携推進はじめるための、また、関係者やスタートアップの両者連携に促していることに、議員に求められる心構えとは、桑名市へ企業顧問やスタートアップを呼び寄せた立場からオープンフィールドの意義を語る、桑名市への期待を語るなど予定されています。						
14:15	▶03 KUWANA Well-being PITCH ～スタートアップによる共創ピッチ～ 桑名市ユニバーシティ実用発明特許スタートアップが主催、桑名市で働くみなさまと、桑名市内外の有志が参加し、桑名市に貢献できるアイデア・技術を持つスタートアップと共創可能な事業者を呼び、マッチング成立から創業プロジェクトへ発展を目指す、参加型のピッチとなります。 <table border="1"> <tr> <th>参加企業</th> </tr> <tr> <td>STATION Ai(株)</td> </tr> <tr> <td>株式会社Pestalozzi Technology</td> </tr> <tr> <td>株式会社Pestalozzi Technology</td> </tr> <tr> <td>株式会社Pestalozzi Technology</td> </tr> <tr> <td>株式会社Pestalozzi Technology</td> </tr> </table>	参加企業	STATION Ai(株)	株式会社Pestalozzi Technology	株式会社Pestalozzi Technology	株式会社Pestalozzi Technology	株式会社Pestalozzi Technology
参加企業							
STATION Ai(株)							
株式会社Pestalozzi Technology							
株式会社Pestalozzi Technology							
株式会社Pestalozzi Technology							
株式会社Pestalozzi Technology							
15:55	▶04 CLOSING・交流会(ネットワーキング)(15:00閉場)						

3

くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略①



本郷力こそ桑名力

○スタートアップに対する国や各自治体の動向、本市の地理的な強みなどを踏まえ、目指すべき方向性などを明確にし、スタートアップとの共創を戦略的に進めるため、「くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略」を策定。
○現時点でβ版を発表済。最終版は令和5年度内に市HPなどで発表予定。

戦略策定の背景まとめ

戦略策定の背景(1) 国や各地域におけるスタートアップ施策の動向

政府や各地方公共団体において、スタートアップの創出や支援などに関する動きがある中、革新的なアイデア・技術により、今まで解決できなかった課題にアプローチを試みることで、新たな価値創造を実現するスタートアップの出現が期待されている。

戦略策定の背景(2) 桑名市の課題とスタートアップへの期待

桑名市の課題解決のために、革新的なアイデア・技術を有するスタートアップへの期待が高まっている。

戦略策定の背景(3) 桑名市におけるスタートアップとの共創可能性

スタートアップに特化した仕組みを設けることで、桑名市の強みをさらに発展させ、新たな価値創造をスタートアップとの共創により実現することが、桑名市の未来を形づくる有効な手段となる。

これらの背景を踏まえ、目指すべき方向性等を明確にし、スタートアップとの共創を戦略的に推進していくことを目的として、本戦略を策定する。

4

くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略②



○ミッションとして、「新たな価値創造による桑名のWell-Beingの実現」を掲げ、市役所、市内事業者、地域団体等が一体となって、革新的なアイデア・技術を持つスタートアップとともに新たな価値の創出に取り組むこととしている。

Mission

新たな価値創造による 桑名の Well-Being の実現

桑名の更なるWell-beingの向上を目指して
桑名市役所、市内事業者、地域団体等が一体となって
革新的なアイデア・技術を持つスタートアップとともに
新たな価値の創出に取り組みます。



5

くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略③



○また、ビジョンとして、桑名をフィールドとした課題の解決や新たなチャレンジを通じて、スタートアップとの共創を生み出し続けることを理念とした「くわなスタートアップ・オープンフィールド」の構築を掲げている。

Vision

桑名のまちづくりに新たな風を巻き起こす 「くわなスタートアップ・オープンフィールド」

桑名をフィールドとした課題の解決や新たなチャレンジを通じて
スタートアップとの共創を生み出し続けることを理念とした
「くわなスタートアップ・オープンフィールド」の構築を目指します。

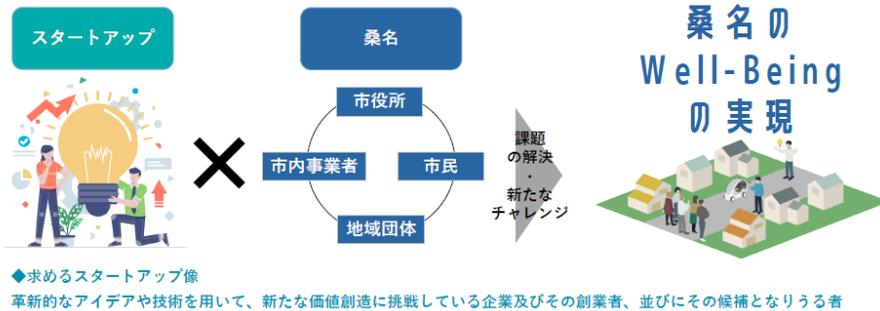


6

くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略④



○「くわなスタートアップオープンフィールド」においては、市役所がハブ機能を担い、桑名（市役所・市内事業者・地域団体・市民等）とスタートアップとのマッチングを実施。桑名とスタートアップが一緒になって、課題の解決や新たなチャレンジに取り組む。
 ○本戦略においては、「革新的なアイデアや技術を用いて、新たな価値創造に挑戦している企業及びその創業者、並びにその候補となりうる者」を求めるスタートアップ像としている。



7

くわなスタートアップ・オープンフィールド戦略⑤



○スタートアップには、事業の成長に向けて活用できる課題や実証フィールドを提供。
 ○桑名には、課題解決や新たなチャレンジのための革新的なアイデア・技術をご提供いただく。

「くわなスタートアップ・オープンフィールド」



8

次年度以降の取組について



○次年度以降は、「くわなスタートアップ・オープンフィールド」の構築(仕組み化)と運用に向けた取組を実施予定。
 ○令和6年度は、開始・終了の期限を設けて数件程度のトライアルを行う実証プログラムなどを実施予定。合わせて機運醸成イベントなどを実施し、取組の更なる認知促進も図る。

